



教育委員会だより

第 82 号 令和 5 年 3 月 16 日

編集発行 山北町教育委員会こども教育課

〒258-0195 山北町山北 1301-4

T E L 0465-75-3648



地域とともにある園をめざして ~3園運営協議会の設置~



山北町では、令和元年度に小・中学校に学校運営協議会を設置しましたが、「山北町『0歳から15歳までの一貫教育・保育』基本方針」が策定された今年度、新たに3園（幼稚園・保育園・こども園）運営協議会を設置しました。

今号では、園・保護者・地域が協働して子どもたちを豊かに育んでいく「地域とともにある園」に向かってコミュニティ・スクールの第一歩を踏み出した、3園運営協議会の様子を紹介します。

3園運営協議会は、各園の園長・保護者会代表・地域住民・教育委員会職員の10名で構成されています。

第1回(6/7)はやまとこども園、第2回(11/15)は向原保育園、第3回(2/8)は岸幼稚園で開催されました。各園の運営方針の共有や保育参観、情報交換や各園の運営を振り返っての協議等をとおして、委員の皆さんから主に次のようなご意見やご感想等をいただきました。

★3園の様子を見たり各園長と話をしたりする中で、子どもたちの活動のねらいや様子、安全配慮の様子などがよく理解できた。

★園運営協議会での意見を生かして各園が園運営に当たっていることが伺えた。園と地域・保護者同士、顔が見える関係ができてよかったです。

★3園の様子を知り、地域として何ができるかという視点を持つことができた。園と地域をつなげる役割が必要であることや、自分に何ができるか考えるきっかけとなった。

★子どもたちを多面的に捉え、どうすることが子どもたちにとってよいのかという視点を持ち、園に携われるようになりたいと思った。

★何か協力できる場面では、近い園への協力だけでなく「3園に声かけをしていくこう」という思いが強くなった。山北の園全体に貢献できるような取り組みができたらよいと思う。



保育の様子を参観



保育参観後の情報交換・協議

各園長も、保護者・地域の方々と双方向で情報交換・協議できる3園運営協議会の設置により「園の取り組みなど委員の皆さんと気軽に相談できるようになりとても心強い」「いただいたアイデアやご意見を園の活動に取り入れたり、すぐに実行したりできるよさが生まれた」「園だけの視点だけでなく、地域からの視点を聞けることに感謝している。もっと地域を知らねばという思いが強くなった」ことを実感しています。

そして、3園運営協議会の成果の一つは、これまで各園で行っていた園行事や活動を、3園の枠を外して捉え直す機会となったことです。それは、「すべての子ども」を真ん中に置いて、園・保護者・地域が互いの顔が見える関係を築きながら、手を携えて地域に根差した子どもたちの活動を深化・発展させていく可能性を示唆してくれています。今年度蒔かれた種からどんな芽が出て、どんな花や実をつけるのか楽しみです。

★生涯学習センター(旧中央公民館)が開館30周年を迎えた★

今から30年前の平成5年1月、文化の香り高い個性豊かな町づくりをめざし、生涯学習の充実、芸術文化の創造、文化を愛する人と人とのふれあいなど、創造性豊かな文化活動の展開をはかる場として、黄色に輝く「山北町立中央公民館」が開館しました。

平成26年には名称が「山北町立生涯学習センター」に変わりましたが、長い年月が経過し、この30年の間で町内外からのべ200万人余りの方に訪れていたとき、町の「まなびのシンボル」として愛され続けてきました。

今年の2月に行われた「生涯学習センターフェスティバル」も、開館30周年を記念して、展示・芸能発表、映画上映会、マルシェのほか、ジャズコンサートや記念品配布などを実施し、とても賑やかに開催されました。

これからも、「心の豊かさは、学びから」のキャッチフレーズとともに、生涯学習やコミュニティの場として町民の皆さんに広く利用していただけるよう、図書室やホールの整備、各種教室の充実等に引き続き取り組んでいきます。



生涯学習センター外観



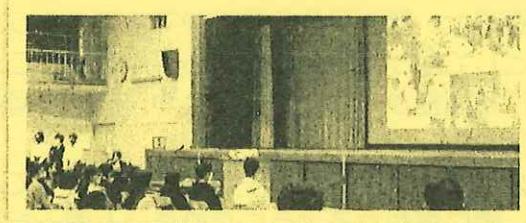
生涯学習センターフェスティバルの様子

この2年間、新型コロナウイルス感染症の流行によって実施がかなわなかった次年度新1年生を対象にした小・中学校での子ども同士の交流ですが、今年度は感染症対策をしっかりと取りながら、工夫して実施することができました。

12月15日（木）に実施されたのが、小学校6年生と保護者を対象に開催した中学校の「新入生保護者説明会」です。山北中学校在校生の代表として2学年委員4名が、中学校生活について分かりやすく丁寧に説明をしました。準備や練習にたくさんの時間をかけて取り組んでくれた心意気、それが6年生にもしっかりと伝わっていました。きっとこの出会いをとおし、「中学生」になる自分の近い未来の姿をイメージできたのではないかでしょうか。

1月24日（火）に実施されたのが、3園の年長児と小学校1年生の交流会です。学校探検や教室での授業体験、体育館での手作り遊びコーナーなど、1年生が心をこめたおもてなしで、園児を温かく迎え入れていました。ちょっと緊張しながら初めて見る校舎内の様子に目を輝かせていた園児たち。半日過ごせたことが自信となり、ますます入学に向けて期待が膨らんだことでしょう。交流の最後に「楽しみに待っているよ！」と声をかけた1年生の顔が頗もしく見えました。

4月に再会する時は最高学年になっている中学2年生が、6年生に中学校生活を説明



山北の森林と関わる子どもたち ~すくすく育て、郷土愛~



豊かな自然に恵まれた山北町の環境を生かし、山北の子どもたちがそれぞれの段階に合わせてその恵みを受け取る「学び」への取り組みを始めています。3園では、地域の方々の協力を得ながら町内の伐採木を使って椎茸の菌打ち体験をし、今後各園で栽培していきます。小学2年生は、生活科「あきをさがそう」をテーマにどんぐりなどの木の実や落ち葉などの秋探しを共和地区で行いました。小学5年生は、社会科「国土の自然とともに生きる」をテーマに、ゲストティーチャーによる森林に関する授業や林業体験を行いました。子どもたちは、教室でのお話と間伐体験・森林散策体験をとおして、「山を守り、山を育てる森のレスキュー隊になつて、少しでも山を豊かにしてほしい」と語る地域の皆さんの熱意をしっかりと感じ取っていました。



園児による「椎茸の菌打ち」



2年生「あきさがし」



5年生ゲストティーチャー授業



5年生林業体験

教育委員会の審議事項

令和5年

(第1回～第2回・協議会)

○第1回（1月25日）

- ・教育長報告
- #### ○協議会（1月25日）
- ・県立山北高等学校「地域との協働による報告会」アンケート結果について
 - ・令和4年度冬の星座教室について
 - ・第77回市町村対抗かながわ駅伝競走大会について

○第2回（2月15日）

- ・教育長報告
 - ・学年始の臨時休業について
 - ・令和5年度当初予算案の概要（教育費）について
- #### ○協議会（2月15日）
- ・令和4年度卒園式・卒業式について
 - ・第77回足柄上地区一周駅伝競走大会の結果について
 - ・令和4年度スプリングスクールについて
 - ・第66回山北町親睦ゴルフ大会について

